

当院で治療を受けていただくにあたり、以下の検査が必要となります。

必ずお読みいただいた上で、受診されますようお願いいたします。

【 血液検査 】		データをご持参の場合は初診時に受付へ提出してください。
血液型	不適合妊娠の場合、妊娠中注意が必要となります。	※現在の姓(旧姓ではない)でかつ、手書きでないもの
B型肝炎 C型肝炎 梅毒 H I V	夫婦間や母子間での感染をおこす可能性がありますのでご夫婦で1年に1回の検査をさせていただきます。	※1年以内にお調べしたもの現在の姓(旧姓ではない)でかつ、手書きでないもの
AMH	抗ミュラー管ホルモンのことで、卵巣予備能力を反映します。6カ月に1回の検査が必要となります。	※今までにお調べしたもの
甲状腺	値によっては流産の原因となることがあります。異常値の方は、卵管造影を行う際には注意が必要です。	
ビタミンD	値が低いと着床不全や流産、妊娠中の合併症を引き起こすことがあります。	
抗精子抗体	精子を動かなくしてしまう抗体のことで。	
クラミジア IgG・IgA	血液検査でクラミジア感染の既往を知ることができます。	
風疹	妊娠中に風疹に罹患すると、胎児に奇形を起こすことがあります。(※各自治体の助成金制度がございますので、ご自身でお問い合わせください。札幌市の方は当院で対応致します。)	
一般検血	貧血の有無を検査します。貧血がある場合、卵子の質や子宮内膜への影響があると言われています。	
【その他検査】		
子宮頸がん検査 ◎ 子宮がん検診は、1年に1回の施行を推奨しております 検査時期については、ご自身での管理をお願い致します 検査をご希望の際は、受付時にお申し出ください。		※1年以内にお調べしたもの
性感染症検査 (クラミジア・淋菌)		データご持参の有無に関わらず、当院での検査が必要となります。
一般細菌検査		

- ◎ ※印に該当する検査データを初診時にご持参いただきますと検査内容を省略できる場合もございます。
- ◎ 初診時は保険と自費の混合診療が認められていない為、自費の診療となります。費用は33,000円～44,000円程となります。ご主人の検査は、別途10,000円程です。
- ◎ 診察内容の相談で、ご夫婦で来院される場合には各自受付をしていただき、それぞれ診察料がかかりますのでご了承ください。
- ◎ ご本人様確認の為、保険証を必ずご持参いただきますようお願いいたします。